

図書館からのお知らせ

◎10月27日（月）から14日間、令和7年度秋の読書週間が始まります。
 この機会に、図書館でリクエストをしてみたいですか。当館では、1か月につき1人1冊の本をリクエストできます。資料によっては購入できかねるものもございます。職員にご相談・お問い合わせ下さい。

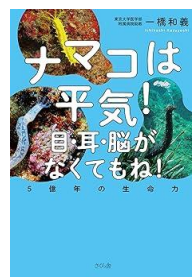


目の目を見ない本 ～どなたか手に取ってみませんか？～

せっかくの良書なのに、購入してから誰にも借りてもらえていない本を紹介します。
 気になるものがあれば、ぜひ読んでみてください。

今回は4類・自然科学からです。

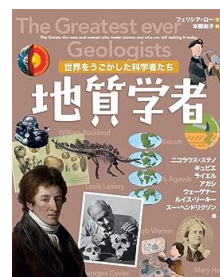
児童書



『ナマコは平気！目・耳・脳がなくてもね！』
 一橋 和義／著
 さくら舎
 目も耳も脳も鼻も心臓もない！内臓を吐き出しても皮膚を溶かしても体が2つにちぎれても生きられる！ナマコの魅力や生態を、解説を盛り込みながらストーリー形式で紹介する。



『ずかん根っこ』
 大山 卓爾／監修
 技術評論社
 植物の本当の姿を知るには「根っこ」が重要。土のなかに隠れている根っこの姿や役割を、写真やイラストで楽しく紹介する。調べ学習に役立つよう、根っこの観察方法も掲載。



『世界をうごかした科学者たち 地質学者』
 フェリシア・ロー／著
 ほるぷ出版
 世界中の偉大な科学者をわかりやすく紹介。地質学者を中心に、キュビエ、アガシ、ウェーグナー、ルイス・リーキー等が、どのようにしてその道へ進み、研究を深めていったかを、イラストと写真を多用して解説します。

編集後記：

残暑がいつまで続くのかとヤキモキしていましたが、なんとか秋っぽくなってきましたね。宮島の紅葉の見ごろは11月下旬と何かで見ました。徐々に気温が下がって、きれいな紅葉を見られるといいのですが…。一息に気温が下がって、いきなり冬になるのだけはやめてほしいものです。四季があるのが日本でしょう？と誰とはなく問い詰めたい気分です。

図書館

だより



令和7年10月号
 VOL.237

編集・発行

坂町立図書館

〒731-4314

安芸郡坂町坂西一丁目4番16号

TEL082-886-3280

FAX082-885-2471

利用案内

- 開館時間
 火～金 9:00～20:00
 土・日・祝 9:00～17:00
- 貸出
 本、雑誌
 ひとり5冊15日間
 CD、ビデオ（DVD）
 ひとり2点15日間

10月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

☐ 休館日

11月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

☐ 休館日

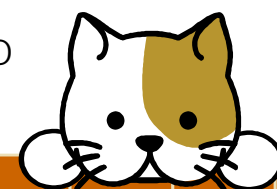
おはなし会

絵本の読み聞かせや紙しばいなどを行います。おはなしの世界を通じて、親子でふれあい、楽しい時間を過ごしましょう。

★ 10月16日（木）くれよんグループ

★ 10月23日（木）にこにこグループ

じかん 10:30～11:00



折り紙体験コーナー

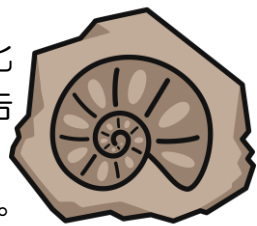
10月15日（水）
 10:30～11:30
 坂町立図書館 多目的閲覧室

★ 立体的な花

- ※ 持ってくるもの
- ・ おりがみ
 - ・ はさみ
 - ・ のり
 - ・ サインペン

今月のオススメコーナー【テーマ】『のぞこう！太古の世界』

10月15日は「化石の日」です。アンモナイトの中でも、日本を代表する化石「ニッポニテス・ミラビリス」が、明治37年10月15日に新種として報告されたことが由来となり制定されました。
当館にも多くの恐竜や化石にまつわる図書があります。ぜひ覗いてみて下さい。



この本、おもしろいよ

児童書



小学生のためのはじめての「ジャズ」 知るほど楽しい音楽の世界

Lowland Jazz監修 メイツユニバーサルコンテンツ (まなぶっく)
小学生に向け、「ジャズ」の楽しみ方を伝える本。ジャズの成り立ちや歴史、おすすめの名曲、名プレイヤーのエピソード、独特なリズムや即興演奏、各楽器の役割などを紹介する。



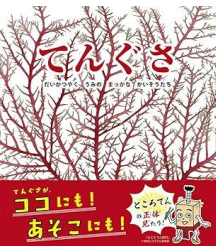
のせるだけ！パパッとどんぶり

宮沢うらら（みやざわ・うらら）著 汐文社
（ひとりでかんたん！らんらんランチ）
はらぺこさんも、お料理はじめてさんも、エプロンつけて、レッツクック！「たぬきどん」「天しんどん」「さけピラフ」「冷や汁」…。電子レンジなどを使った、かんたん「どんぶり」レシピを写真とともに紹介。



ギリギリオニギリーズ

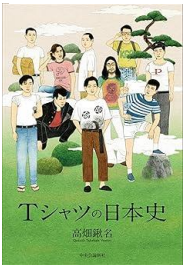
玉田美知子（たまだ・みちこ）作 キッチンミノル撮影 白泉社
（コドモエのえほん）
今日は、おにぎり界のNEWスターを見いだすオーディションの日。いっけんおにぎりに見えないけれど、じつはおにぎり。そんな「ギリギリオニギリーズ」になるために、オーディションにやってきたのは…。



てんぐさ だいかつやくうみのまっかなかいそうたち

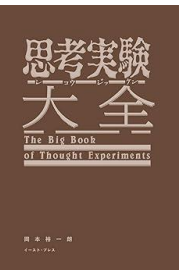
畑中富美子（はたなか・ふみこ）絵 田中次郎（たなか・じろう）文 仮説社 (海のナンジャコリヤーズ 4)
海藻なのになぜ赤いのか？日本人のソウルフード・ところてんの原料海藻「てんぐさ」に迫る。海にすむ「なんじゃこりゃ！」な生きものたちを絵本で紹介するシリーズ第4弾。

一般書



Tシャツの日本史

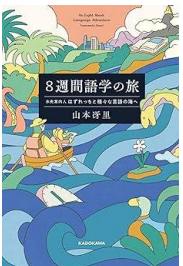
高畑 鍬名（たかはた・くわな）著 中央公論新社
〈裾〉をインするかアウトするか。ファッション史の壮大な死角であるTシャツには、日本の同調圧力と美の仕組みが隠されていたー。夏目漱石の「赤シャツ」や石原裕次郎と太陽族など、Tシャツの激動の150年を追う。



思考実験大全

The Big Book of Thought Experiments

岡本裕一朗（おかもと・ゆういちろう）著 イースト・プレス
「デカルトの悪霊」「トロツコ問題」「予定説」…。ぷらとんからマルクス・ガブリエル、吉本隆明まで、古今東西の哲学者たちが編み出した思考実験100（＋1問）を網羅。各項目はエピソードと解説で構成し、出典を明記する。



8週間語学の旅 水先案内人はずれっちと様々な言語の海へ

山本 冴里（やまもと・さえり）著 KADOKAWA
ギリシャ語、スワヒリ語、韓国語など、学生たちが見知らぬ言語に立ち向かう8週間を追体験。また、「初めて目にする言語をどのように読みとくか」をテーマに、多言語を素材にしたトレーニングも収録する。



森栄莞爾と十二人の父を知らない子供たち

逸木 裕（いつき・ゆう）著 中央公論新社
カリスマ経営者として愛されていた森栄莞爾。だが彼は、精子提供で105人もの子供を作っていた。自分が莞爾の子供だと知った健太は他のきょうだいたちと出会うが、きょうだいたちによる心理戦は思わぬ真実を暴きだし…。

予約ベスト3

◆一般書

- ・「ありか」
- ・「踊りつかれて」
- ・「爆弾」

瀬尾 まいこ／著
塩田 武士／著
呉 勝浩／著

◆児童書

- ・「しっばいにかんぱい！」
- ・「いいからいいから 3」
- ・「バルンくん」

宮川 ひろ／作
長谷川 義史／作
こもり まこと／さく